

## 会告 I

### 第 58 回日本輸血・細胞治療学会総会のご案内 (第 5 報)

会員各位

第 58 回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋市の名古屋国際会議場におきまして下記の要領にて開催いたします。会期は平成 22 年 5 月 28 日 (金) より 5 月 30 日 (日) の 3 日間と週末の 2 日間を組み込みました。

今回の学会の開催に当たって「包括的輸血・細胞治療の確立」をテーマとしてすべてのプロセスを今一度検証し、さらに発展させることを目的と考えております。第 20 回 ISBT アジア部会、第 16 回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム、第 33 回日本血液事業学会総会、平成 21 年度大学病院輸血部会議の合同会議の 6 ヶ月後であります。200 題を超える一般演題をいただき、現在鋭意プログラムの作成中です。

名古屋は本年 2010 年に開府 400 年を迎えます。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

第 58 回日本輸血・細胞治療学会総会  
総会長 高松 純樹  
(愛知県赤十字血液センター所長)

#### 記

1. 会 期：平成 22 年 (2010 年) 5 月 28 日 (金) ～30 日 (日)
2. 会 場：名古屋国際会議場  
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号  
Phone：052-683-7711・Fax：052-683-7777  
URL：http://www.ncvb.or.jp/ncc/
3. テーマ：「包括的輸血・細胞治療の確立」
4. ホームページ：http://jstmct58.umin.jp/
5. 総会本部：愛知県赤十字血液センター内  
〒489-8555 愛知県瀬戸市南山口町 539-3
6. プログラム (予定)
  - 1) 特別講演 (仮題)
    - ①HIV 感染症・AIDS の治療と抗 HIV 薬開発の最新の話題
    - ②高等教育の諸問題
    - ③宗教的輸血拒否に関するガイドライン
  - 2) 教育講演 (仮題)
    - ①輸血医療とシャーガス病
    - ②急展開する B 型肝炎ウイルスの臨床
    - ③輸血医療と IT
    - ④神経疾患に対する免疫グロブリン製剤治療
    - ⑤TTP モデルの血小板輸血禁忌の病態
    - ⑥周術期大量出血と輸血療法
    - ⑦新型インフルエンザと輸血医療
    - ⑧細胞採取・管理のガイドライン
    - ⑨健康被害救済制度
    - ⑩我が国におけるヘモビジランスの現状と今後の課題
  - 3) 村上記念賞受賞講演
  - 4) シンポジウム (6 題)
    - ①血漿分画製剤 (アルブミン製剤) の国内需給達成への課題

- ②後天性止血・凝固異常と輸血療法
  - ③輸血医療における今日のリスクとは
  - ④TRALIとTACO
  - ⑤過剰輸血（Excess or overtransfusion）の現状と対策  
-適応と副作用の両面から-
  - ⑥輸血検査の再考察
  - 5) パネルディスカッション
    - ①特殊血の今日的意義
    - ②移植医療とHLA抗体/輸血療法
    - ③輸血医療におけるコ・メディカルスタッフの役割
    - ④緊急・救急時での血液型の検査体制と輸血療法
    - ⑤安全な輸血医療に必要なコストはどこまで許されるか
    - ⑥血液事業における広域運営体制と輸血医療
  - 6) ワークショップ（一般演題から選出）
  - 7) 一般演題（口演発表・ポスター発表）  
※一般演題は筆頭発表者・共同発表者とも、本学会会員に限ります。  
未入会の方は、本誌綴じ込みの「入会(再入会)申込書」をFAXで下記入会申込先へお送り頂くとともに、年会費1万円の送金を速やかに行ってください。
  - 8) 協賛セミナー（9～10題）
  - 9) その他
    - ①日本血小板・顆粒球型ワークショップ
    - ②認定試験受験のための講習会
    - ③I&A講習会
  - 10) 輸血問題検討部会
- 7. 関連行事**
- 1) 各種委員会・総理事会 平成22年5月27日（木）
  - 2) 社員総会 平成22年5月29日（土）
  - 3) 会員総会 平成22年5月29日（土）
  - 4) 会員懇親会 平成22年5月29日（土）
  - 5) 機器展示 平成22年5月28日（金）～30日（日）
- 8. 入会申込先：一般社団法人日本輸血・細胞治療学会**  
〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14 ユニテビル5階  
Phone：03-5804-2611・Fax：03-5804-2612  
<http://www.yuketsu.gr.jp/>
- 9. 宿泊：**「第58回日本輸血・細胞治療学会総会」が開催される名古屋での宿泊については、株式会社JTB西日本団体旅行大阪中央支店がご案内させていただきます。  
2月初旬より、Web上にて応募いただける準備をしておりますので、後日、総会ホームページにて確認の上、お申し込みください。
- 10. お問い合わせ先：第58回日本輸血・細胞治療学会総会事務局**  
株式会社ジェイコム コンベンション事業本部内  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービス ENT11階  
Phone：06-6348-1391・Fax：06-6456-4105  
E-mail：58jstmct@visitors.jp

## 演者・座長へのご案内

一般演題は、プログラム委員会において選考し、口演発表とポスター発表に振り分けます。  
選考結果および発表日時は3月中にご案内いたします。

## I. 口演発表者（特別講演・教育講演・シンポジウム等も含む）の方へ

## 1) 発表時間

一般演題の発表時間は、各12分（発表9分・質疑応答3分）を予定しています。

スライド枚数に換算して10枚以内を目安とさせていただきます。

また、特別講演・教育講演・シンポジウムなどに関しましては、座長に一任いたします。

## 2) 発表形式

PowerPointによるPCプレゼンテーションのみとします。

PCプロジェクターは、各講演会場内に1台、正面投影のみとなります。

## 3) PCの仕様

会場にご用意するPCのOSはWindows XPとなります。

また、アプリケーションソフトはMicrosoft Power Point 2003、および2007となります。

Windows Vista, Windows 7, 並びにMacintoshには対応しておりません。

ご利用になられる場合は、総会当日、ご自身のPCをご持参ください。

## 4) 発表データのご準備

○発表データは、Windows版Power Point 2003、または2007で作成してください。

※会場のPCは全て、XGA (1024×768) に統一してあります。

ご自身のPCを使用される場合、解像度をXGAに合わせてからレイアウトの確認をしてください。

○発表データをお持ちになるメディアは、CD-R、またはUSBメモリーに限ります。

※CD-Rにデータをコピーされる場合、ファイナライズ（セッションのクローズ・使用したCDのセッションを閉じる）作業を必ず行ってください。

作業が行われなかった場合、データを作成されたPC以外で開くことができなくなります。

※Macintosh版Power Pointで作成されたデータをメディアで持ち込まれる場合、

互換性が損なわれる可能性がありますので、事前に、ご本人にてご確認をお願いします。

○一般演題での動画（Power Pointのアニメーション機能は除く）、音声の使用はできません。

また、一般演題以外にて動画（Power Pointのアニメーション機能は除く）を使用される場合は、Windows Media Player（MPEG1、およびAVI形式）にて再生可能なものをお願いします。

動画ファイルには、拡張子（.wmv）を必ず付けてください。また、音声の使用は出来ません。

○作成したファイルのファイル名には「演題番号：氏名」（例：010 高松純樹）で設定をしてください。

また、発表データは、必ず事前に最新のウイルスチェックを行ってください。

○データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常などを防ぐ為、

使用されるフォントは、Power Pointに標準設定されているTrue Typeフォントを使用してください。（下記のフォントを推奨します。）

日本語：MS明朝・MSゴシック/英語：Arial・Century・Times New Roman

※総会当日、データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常など、

主催者側での修正、および責任は持ちかねますので、事前に十分な確認を行ってください。

## 5) 当日のお願い

○総会当日、演者の方は必ずPC（演者・司会・座長）受付にお越しください。

ご自身の発表セッション開始30分前までに、発表データの受付、試写（動作確認）を行ってください。

発表用のデータは、PC受付にてコピーをお預かりし、メディアはその場でお返しいたします。

また、発表終了後、データは総会事務局側で責任を持って消去いたします。

○PCをお持ち込みになられる場合、OSはWindows 2000以降、MacintoshはOS9以上、

使用できるアプリケーションソフトはPower Pointとさせていただきます。

また、会場にご用意しますプロジェクター接続のコネクターは、D-sub15ピン（ミニ）です。

それ以外のコネクター、および電源コードに関しましては、ご自身で持参してください。

- ご自身のPCを発表に使用される場合、スクリーンセーバー、および省電力設定は事前に解除してください。また、バックアップデータをお持ちになられることをお勧めします。
- 会場内の演台上には、液晶モニターとマウスを用意してあります。操作は演者ご自身でお願いします。
- ご自身のPCを持参して発表された演者の方は、発表終了後、降壇時に、各会場のPCオペレーター席にてPCをお引き取りください。

## II. 口演発表における座長の先生方へ

- 1) ご担当いただきますセッション開始20分前までに、各会場の“次座長席”までお越しください。
- 2) セッション開始のアナウンスに係の者より行いますので、ご担当いただきます。セッションの進行をお願いいたします。また、各セッションの進行は、時間厳守にてお願いいたします。

## III. ポスター発表者の方へ

- 1) 発表時間  
各5分（発表3分、質疑2分）を予定しています。
- 2) 発表形式  
原則として、三日間掲示していただきます。  
また、指定する日時に、座長の進行の下、各自のポスター前で発表を行っていただきます。  
なお、ポスターの掲示、発表、撤去時間については、総会ホームページ上でお知らせします。
- 3) ポスターの仕様
  - 会場にご用意するパネルの大きさは、横90cm×縦180cmです。  
また、掲示のためのピンも、会場に用意いたします。
  - 演題番号は総会側で用意しますが、タイトル（演題名、所属、演者名）は、各自でご用意ください（横70cm×縦20cm）。
  - 掲示するポスターの内容として、目的、方法、結果、ならびに結論を、  
順序良く簡潔に整理して掲示してください。  
また、見やすいポスター作製を心掛けてください。  
特に図表・写真などは、約2mの距離から判読できるものをご用意ください。

## IV. ポスター発表における座長の先生方へ

- 1) ご担当いただきますセッション開始20分前までに、ポスター会場前の“ポスター受付”までお越しください。
- 2) セッション開始のアナウンスに係の者より行いますので、ご担当いただきます。セッションの進行をお願いいたします。また、各セッションの進行は、時間厳守にてお願いいたします。